

作成日2026年 月 日

【活動領域選択】 応募要項の「活動領域」を確認のうえ、該当する活動領域に◎をつけてください。
 *やむをえず1つに絞れない場合は、より比重の重い領域に◎、次点に○をつけてください。(各1つまで)

国語教育	日本文化・ふるさと共創教育
日本語教育	国際文化・多文化共生教育
特別支援教育	独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動

【候補者】

団体 ・ 個人

団体名もしくは個人氏名

フリガナ

【推薦者】 ※推薦者資格を有しており、候補者にとって第三者となる方に限ります。
 ※受付完了や書類不備などについて、推薦者様宛に電話やメールで連絡いたします。
 推薦者様のほかに連絡担当者様がいらっしゃる場合、また、郵便物送付先が所属先と異なる場合には、
 「連絡窓口・事務手続き担当者」欄もご記入ください。

氏名	フリガナ	役職名
所属先	フリガナ	
所属先住所	フリガナ	〒 - 都道府県 市区町村
	フリガナ	(建物名)
電話	(直通)	(緊急連絡先・携帯)
メールアドレス (PC)		

※メールは、「@hakuodo.co.jp」が受信できるよう設定をお願いします。

【連絡窓口・事務手続き担当者】 ※推薦者様と同じ団体に所属している方に限ります。

氏名	フリガナ	所属部署・課
所属先	フリガナ	
郵便物送付先	フリガナ	〒 - 都道府県 市区町村
	フリガナ	(建物名)
電話	(直通)	(緊急連絡先・携帯)
メールアドレス (PC)		

※メールは、「@hakuodo.co.jp」が受信できるよう設定をお願いします。

【候補者・活動の概要】

氏名	フリガナ	所属先	フリガナ
生年・年齢	西暦	年（歳）	役職名
活動タイトル (35文字以内)			

自宅	フリガナ			フリガナ
	〒	—	都道府県	市区町村
	フリガナ	(建物名)		
	電話（自宅）		(携帯・緊急連絡先)	
	メールアドレス(PC)			
所属先	フリガナ			フリガナ
	〒	—	都道府県	市区町村
	フリガナ	(建物名)		
	電話（代表）		(直通)	
	メールアドレス(PC)			

*メールは、「@hakuodo.co.jp」が受信できるよう設定をお願いします。

〈プロフィール・経歴〉

・	年	卒業（最終学歴）
・	年～	
・	年～	
・	年～	

〈活動に関して〉 *以下すべて、今回推薦された活動についてご記入ください。

◆活動開始時期（西暦）	年	月頃（活動開始から	年以上経過）※3年以上必須（3年目の活動は不可）			
◆活動の規模	*1回あたりの平均的な参加人数を教えてください。					
・参加している子どもの人数	全体	名（内訳）	小学生相当	名、中学生相当	名、その他	名
・指導者数	内部	名、外部	名			
・協力者（ボランティア等）	名					
・開催ペースやクラス数（定期的に行っている活動のみ）						
◆活動歴・研究歴（研究会や学会等での発表・講義も含む）						
・	年					
・	年					
・	年					
・	年					
◆受賞歴（博報賞含む。論文や実践への受賞歴をご記入ください。）						
・	年					
・	年					

【活動の目的・実践内容・成果】

※論文形式ではなく、設問に対するポイントを明確かつ端的にご明記ください。

※応募要項に記載の選考基準で重視している点に焦点を絞った記述と、裏付けとなる資料の準備をお願いします。

ただし、添付資料はあくまでも補助的な位置づけとなります。応募書類へ不足のないようご記入ください。

※子どもに主眼を置き、活動の実践内容と成果をご記入ください。 ※文字サイズ：10ポイント以上指定

〈活動のきっかけと目的〉

〈具体的な実践内容〉 次の1～5の内容について、選考基準で重視しているポイントが読み取れるよう作成ください。

1. 具体的な活動内容（学校教育と関連のある活動は、教育課程のどこに組み込まれているのかもご記入ください。）
2. 活動を始めた当初と活動中の子どもたちの様子や変容、どのように主体性を発揮しているか
3. 子どもたちから発せられる願いや想いが、活動にどう反映されているか
4. 活動・指導における工夫や特徴、子どもたちの主体性を引き出す工夫
5. 活動の実施体制と継続するための仕組みや組織づくりの工夫

〈活動による成果〉 次の1～3の設問について、それぞれご記入ください。

1. 活動を通して、または終えての成果、子どもたち一人ひとりにどのような変容や成長が見られたか
2. 活動が周囲に与えている影響・効果
3. 他の教育現場でも応用し、活かせるポイント

●添付資料（郵送分）の返却 どちらかに○をつけてください。 **希望しない** ・ **する**

- 添付資料（6点まで）※「応募要項」の「8.応募について◆提出物③」をよくご覧いただきご準備ください。
 (例) 子どもの成果物、活動内容をまとめたリーフレット、活動写真アルバムなど
 ・学校教育に関わる活動の場合：年間指導計画や教育課程への位置づけが分かる資料の添付もお願いします。
 ・学校以外の団体の場合：①組織概要（リーフレットなど）、②直近1～2年分の収支が分かる資料もご提出ください。

添付資料には1点ずつすべてに「候補者名(団体名・個人名)」「資料No.(番号)」をご明記ください。

No1.

No2.

No3.

No4.

No5.

No6.

- その他 参照すべきホームページ、刊行物、制作物、主要著書(タイトル・発行年)、論文などあれば、ご明記ください。

【候補者様向けアンケート】

博報賞をお知りになられたきっかけを教えてください。該当する項目に○をつけてください。複数回答可

当財団から郵送された案内（お届け先：_____）	_____）
新聞（新聞名：_____）	_____）
教育専門誌（雑誌名：_____）	_____）
教育専門Web（Webサイト名：_____）	_____）
学会・研究会 刊行物（会の名称：_____）	_____）
紹介・口コミ（推薦者様より・過去博報賞受賞者様より・知人より・紹介者様名：_____）	_____）
インターネット検索（検索ワード：_____）	_____）
情報・ポータルサイト（閲覧場所：_____）	_____）
当財団ホームページ・Facebook・SNS	
当財団メールマガジン	
再チャレンジ	
その他（_____）	_____）

◆3ページ目以降を作成いただいた方

 役職

 お名前

以上、6ページ目で最後となります。ご記入ありがとうございました。